

『自らの生き方を創る子どもの育成』～1人ひとりの個性を生かす教育の推進～

 **佐野台小学校だより** 

No.47 2026. 2. 13 校長 川上 誠治

いつもありがとうございます。

感謝しています。



先日、ある保護者の方から質問がありました！！

子どもに自分で学校に行くようになってほしいのですが…どうすればいいですか？



同じような悩みを持たれている方も多いのではないかと思います。

子育てに答えはないのですが、ボクならまずは次の3つのことを試してみます！！

[1]自分で学校に行くを細分化する！！

ボクなら下の8コに細分化します。この細分化は子どもと一緒に考えるのをオススメします！！

- ①学校に行く準備をする
- ②『おやすみなさい』(21時に寝る)
- ③『おはようございます』(7時に起きる)
- ④顔を洗う
- ⑤服を着替える
- ⑥朝ごはんを食べる
- ⑦歯磨きをする
- ⑧『行ってきます！！』



[2]細分化した最後から自分でさせる！！

この①から⑧をすべて子どもにさせようとすると、子どもも大人も苦しくなります！！そこで最後の⑧だけを子どもにさせるようにします(①から⑦は一緒にします！！)！！⑧を『自分でできた！！』『自分でできた！！』『自分でできた！！』…を重ねていきます(この『重ねる』がポイントです！！)！！

⑧ができるようになったら次は⑦です！！同じようにして⑦も『自分でできた！！』を重ねていきます！！同じようにして⑥、⑤、④…①と『自分でできた！！』を重ねていく…という作戦です！！

[3]さらに細分化する！！

たとえば①の学校に行く準備をなかなかしない場合はさらに細分化します！！

- ①ランドセルを用意する
- ②ランドセルをあける
- ③中身を出す
- ④明日の用意をいれる
- ⑤ランドセルをしめる



これも最後から子どもにさせていきます！！

この作戦のコツは『どうしてできないの！！』から『自分でできた！！』を積み重ねていくことです！！この積み重ねが子どもには必要です！！